CONTENTS

有機農家にインタビュー！○衣笠久志さん …… 1
宣言者のページ　○山本幹雄さん、清水溥万さん
島根県有機農業グループ公式Facebookを開設します！… 2
有機農業波及講座開催報告と今後の予定について …… 3
みんなでひろげる有機の郷事業について
「オーガニック商談会」の開催について …… 4
シリーズ第２６弾「環境農業」トピック
「有機野菜研究情報2012～2014」の発行について …… 5
行事予定 …… 6

きらり

平成27年9月
第30号

島根の『環境農業』情報誌

『環境農業』に関する県の考え方や事業の進行状況をリアルタイムでお伝えし、皆さまとネットワークを結ぶことを目標としています。

有機農家にインタビュー！～衣笠久志さん～

「まだまだ修行中ですが、地元出雲市で有機農産物をもっと知ってほしい！」暑い中、作物の声を聞き、語りかけながら、農業に精を出す。今年度から有機農家としてスタートを切った、衣笠久志さんを紹介します。

きっかけは、世界各国を見て回った旅行でした

非農家の家庭に生まれた衣笠さん。農業への関心は何となくあったが、具体的に職業にしたいという、大きなきっかけの1つになったのは、中国や東南アジアなど世界各国を見て回った海外旅行だった。

「その日の食べ物に困る人たちを目の当たりにして、食に対して自分にできることをしたいという気持ちが出てきた」という。

その後、地元出雲市で農業をしている同級生の元で仕事をしながら、実際に就農をしようと考える中で、それまでもNPO法人などで農業の経験はあったが、本格的に学ぶために島根県立農林大学校の有機農業専攻に入学した。

「作物の声を聞き、語りかけることが農業だ」と語る衣笠さん。農林大学校時代にはキュウリを中心に有機農業の勉強をして、今年度から、「島根県エコロジー農産物推奨制度の不使用」の推奨を受けた農家として地元出雲市で農業を始めた。

まずは、地元出雲市で有機農業をもっと知ってほしい

「実は、慣行農業での就農も考えていた。」という。農林大学校の卒業が近づいて、慣行農業にするか、有機農業にするかを悩んでいる中、偶然、近くの保育園が有機農産物に興味があるという話を聞き、「よし！これからの若い人たちのために有機農業を中心に農業をしよう！」と決断した。

現在は、トマトやキュウリを中心に10種類以上の作物を栽培中の衣笠さん。「今は、まだまだ修行中なので、たくさんの経験が必要。」と多品目栽培に精を出す。

「今の夢は、まずは、地元出雲市で有機農業をこれまで以上に知ってもらいたい。」という。夢に向かってのチャレンジは始まったばかりだ。

プロフィール

きぬがさ　ひさし
1983 年生まれ。
出雲市多伎町出身。
有機野菜を中心に栽培する
専業農家。
2015 年 4 月に就農。
現在の主な販売先は地元の保育園や
スーパーの直売コーナーなど。

【県農産園芸課有機農業グループ】

園児にも食べてもらえる無農薬のコメ作り

邑智郡美郷町　山本 幹雄　清水 溥万

「ヒエが解りますか？」『解りません』
「葉っぱに線が見えるのがヒエですよ」『はーい』
「水の中で２つの葉っぱがあるのがコナギです。これはかき混ぜて浮かしてください」『やってみます』
朝早く、こんな会話から「田の草取りイベント」が始まりました。
島根県の栽培技術指導や販路の紹介支援を受けて出荷の契約を結んだ、出雲市内の保育園の園長さんと保育士さん・調理師さんたち３３名と、昔ながらの手取りやオリジナルの除草アイテムを使って、除草剤を一切使用しない米づくりを体験していただきました。
この保育園は、給食は10数年前から無農薬の契約栽培野菜を使い、調味料は国産限定、今年からは100%無農薬の米飯給食です。このような保育園が増えていけば保護者も無農薬に関心を持って、家庭でも安全な食品を求めるようになり、その結果、強く丈夫な子供が育つことが想像できます。
こちらもその手助けになると思えば、やる気を出して米づくりに励むことができます。
これから、国の農業情勢が大きく変わろうとしていく中で、美郷町の農業、とりわけ米づくりは大変な状況になることが予想されますが、安心・安全な無農薬の米づくりを町全体で広げていき、盛り上げていくことができればと思っています。

島根県有機農業グループの公式Facebookページ開設！

島根県の有機農業の取り組みや、有機産品、イベントなどに関するさまざまな情報をタイムリーに紹介し、当県の有機農業に関する魅力を広く知ってもらうことを目的に、平成２７年８月末に、公式Facebookページの運用を開始しました！

アカウント名　島根県有機農業グループ

主な掲載内容

- **生産者紹介、栽培方法などの情報**
- **有機農産物・加工品の産品情報や購入先の情報**
- **有機農産物などを使ったレシピ紹介**
- **有機関連の各種制度紹介やイベント、研修会のお知らせ**

＊生産者からの情報提供も受け付けております。
掲載、リンクを希望される場合には、**有機農業グループ（0852-22-6477）**までご連絡ください。

有機農業波及講座開催報告と今後の予定について

島根有機農業協会

6月17日「有機農業実践事例見学会」

広島県にある「農業ジーンバンク」へ種について勉強しに行ってきました。現在、皆さんが扱っている種苗のほとんどはF1種と呼ばれる交配種です。今回の見学会では自家採種で在来の野菜を守ることや、種どりの方法を船越健明先生に教えていただき、広島ジーンバンクに貯蔵されている約5,000点の種を見せていただきました。

農作物の始まりは種からです。作物を育てることの大切さについて多くの方が学べる良い機会になりました。

6月24日「有機農業波及講座～経営編～」 講師：やさか共同農場 山代繁広 氏

「有機農業の経営戦略とマーケティングについて」と題して講演していただきました。有機農産物を仕入れたい業者はたくさんいることと、農作物を提供するうえで仲間（グループ）を作ることが非常に大切だとお話ししてくださいました。販路開拓は生産者にとって大きな問題です。自分が作った農作物を売るためにすべきことを惜しげもなく教えていただき、参加された方にとって大変有意義な時間になったようです。

7月8日「有機農業理解講座」 コモンズ　大江正章氏

「地域に希望あり～社会と生産者・消費者をつなぐ有機農業への取り組みについて～」をテーマにお話ししていただきました。大江氏は毎年、島根県に足を運んでおられる方です。外から見た島根県にある良さや、課題についてお話をしていただきました。内発的発展（地域づくりについて）、脱成長（地域総幸福）、小さな経済（参入しやすい）、適正規模（小さいからこそ可能性がある）など・・・・。実践事例を交えてのお話は説得力がありました。多くの方が田園回帰社会を求めていることも話の中にあり、今、地域が取り組むべきことのヒントがたくさんあったようです。

どの講座も参加された方に喜んでいただけたのではないかと思っています。これからも有機農業を通して多くのことが学べるよう発信していきたいと思います。

有機農業技術等波及講座の今後の予定は以下のとおりです。興味のある方は下記までお問い合わせください。

●今後の講座

10月14日　有機農業技術講座～野菜編～有機家庭菜園講座（全3回の3回目）
（江津市地場産業センター）

11月12日　有機JAS認証の取得に向けて（出雲市民会館）

11月13日　有機JAS認証の取得に向けて（浜田いわみーる）

2 月 4日　島根県内の土壌の性質について、適地適作と肥培管理について（益田市）

お問い合せ先

特定非営利活動法人島根有機農業協会　事務局
〒699-4621　島根県邑智郡美郷町粕渕404-5
TEL/FAX：0855-75-0017　mail：shimane-yuki-nougyou@feel.ocn.ne.jp

「みんなでひろげる有機の郷事業」で有機農業の取組を支援します！

今年度の補助事業について、9月1日より要望調査を実施しています。
年度内に事業の活用をお考えの方は、9月15日までにお住まいの市町村までお問い合わせください。
なお、予算の都合上、事業計画が採択されないことがありますのでご承知願います。

●スケジュール

事務手続き ＼ 事業区分	●チャレンジ事業 ●地域活動支援事業	●実践拡大 支援事業
要望調査	9月1日～15日（お住まいの市町村へ）	
事業計画申請受付	9月16日以降随時	9月16日～30日
外部審査	－	10月下旬を予定
事業計画承認	随時	10月下旬
補助金交付申請 決定	随時	11月上旬～

本事業について、詳しくは「情報誌きらり」28号（平成27年3月発行分）、もしくは県農産園芸課のホームページにてご確認いただきますようお願いします。
島根県　有機の郷事業　検索
http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/seisan/kankyo_suishin/yuki_nougyo/minna_yuuki_no_sato.html
【県農産園芸課　有機農業グループ】

有機農産物の販路拡大につなげよう!

「しまね有機の郷オーガニック・エコ農産物商談会」を開催します。

食の安全・安心や環境保全への意識が高まる中、有機農業をはじめとした環境にやさしい農業への関心が、生産者や消費者等を問わず高まっています。
島根県では、実需者の方々に県産有機農産物等を直接PRする機会を設け、有機農業者や有機農産物加工事業者等の販路確保・拡大を支援する目的で、今回初めて、「しまね有機の郷オーガニック・エコ農産物商談会」を開催します。
商談の場、情報収集の場として、生産者・加工業者の皆さんのご参加をお待ちしています。

開催概要

とき	平成27年11月5日（木）10時～15時
ところ	朱鷺会館（出雲市西新町） TEL：0853-24-9857
主催	島根県
開催内容	有機農産物等の展示・商談、実需者との情報交換 等
募集内容	出展者20社 ※応募者多数の場合は、有機農産物を優先させていただく等、事務局で調整させていただきます。
出展料	無料

出展者募集!!

島根県内で生産・加工された有機農産物や有機加工食品等の販路拡大を目的とするという趣旨に賛同頂ける事業者（個人・団体等）を対象とします。出展に際しては、一定のルールや栽培方法等の基準を設けています。詳細は下記HPをご覧いただくか、電話等でお問い合わせください。
出展申込・締切　「出展申込票」に記入のうえ、FAX・メールにて、9月30日（水）までに、下記までお申し込みください。
【掲載ホームページアドレス】
島根県　有機　販売・消費者理解対策　検索
http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/seisan/kankyo_suishin/yuki_nougyo/hanbai.html

お問い合せ・申込先　県農産園芸課有機農業グループ TEL：0852-22-6477 FAX：0852-22-6036

県農業技術センター発
シリーズ第26弾

『環境農業』トピック

平成27年度「第1回水稲有機栽培技術交流セミナー」開催!

農業技術センターでは、水田用除草機による機械除草を雑草対策の基幹技術とした有機栽培技術の確立に取り組んでいます。今年度は「有機ひろげる米づくり」実証ほを県内5か所に設置し、現地での技術実証を進めています。

農産園芸課主催で6月3日に松江、4日に大田、18日に益田の各会場において、水稲有機栽培技術交流セミナーが開催され、当センター職員が機械除草を軸とした有機栽培の技術体系等について講演し、実証ほにおいて水田用除草機の実演を行いました。3会場総計で100名以上の参加者があり、水稲有機栽培に対する関心の高まりが実感されました。

松江会場では、(農)ゆとりの里下古志ファーム13で実演を行いました。同管内では機械除草の実証に法人が初めて取り組まれることから多くの見学者がありました。

また、大田会場では、(農)百姓天国で行いました。同法人では、昨年度の好結果から今年度は3倍の面積で機械除草に取り組まれることになりました。今後、地域全体に広がることを期待しています。

さらに、益田会場は昨年と同じ下波田町の斎藤氏のほ場で実演しました。見学者は新型の水田用除草機が短時間で除草を確実に行うのを確認し、有機水稲栽培に対する理解を深めました。

こうした取り組みを通して雑草対策の基幹技術が定着し、更なる面積拡大につながるよう支援していきます。

担当:県農業技術センター
技術普及部　農産技術普及課
TEL:0853-22-6967　E-mail:nougi@pref.shimane.lg.jp

有機野菜研究情報 2012 ～ 2014 を発刊しました!

農業技術センターでは、重点研究プロジェクトとして水稲と畑作物の有機栽培支援技術の開発に取り組んでいます。

この度、2012年から3年間の研究で得られた結果や知見をまとめた「有機野菜研究情報2012～2014」を発刊しました。次のHPに掲載しておりますのでご覧ください。

http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/gijutsu/nougyo_tech/kenyui/kenkyu_seika/index.html

県農業技術センター　総務企画部　企画調整スタッフ

行事予定

第８回　中国地域有機農業情報交換会ｉｎ出雲

●テーマ「元気な人、土、農産物で健康なまちづくり」

内　容　（第一部、第二部）・基調講演、懇親会

と　き　平成２７年９月４日（金）第一部13:00～16:00、第二部16:30～18:30

場　所　大社文化プレイスうらら館　出雲市大社町杵築南1338-9 TEL:0853-53-6500

（第三部）・現地視察研修

と　き　平成２７年９月５日（土）9:00～11:30

場　所　島根県農業技術センター 出雲市芦渡町2440 TEL:0853-22-6708

対　象　有機農業に関心のある方はどなたでもご参加できます

参加費　第一部：500円、第二部：3,000円、第三部：無料

台風で延期したので、再度ご案内します

お問い合せ先

主　催：中国地域有機農業情報交換実行委員会
電　話：082-248-4396（細川）または090-7772-7181（土居）まで
ファックス：082-244-8960
メール：k-doi@moa-inter.or.jp

エコロジーマーケット　べじまーと

～地球とからだにやさしいお店がズラリと並んだマーケットを開催します！～

「べじまーと」は、地球とからだにやさしいこととは何かを深く追求すると共に、自然環境と調和した暮らしのかたちを積極的に普及啓発し、子どもたちの未来を幸せにすることを目的に開催しています。

と　き　平成２７年　９月　６日（日）10:00～15:00
　　１１月２２日（日）10:00～15:00

ところ　カラコロ工房（テラスと地下金庫室）松江市殿町43 TEL:0852-20-7000

内　容　農海産物・飲食物や雑貨の販売、その他ヒーリング・ワークショップ等
※くわしくは、公式ブログをご覧ください。

入　場　無料

主　催　べじまーと運営委員会

お問い合せ先

菜野花　雲南市木次町1-5 TEL：0854-42-4522
べじまーと公式ブログ http://unnanmarket.pokebras.jp/
Facebookページ https://www.facebook.com/unnanmarket

しまね食育まつり～みんなで広げよう食育の輪！生かそうしまねの豊かな地域力～

地域における食育の輪を広げ、体験活動を通じて、食育実践活動の活性化を図っていきます！

と　き　平成２７年１１月２２日（日）※地ＳＵＮ地ＳＨＯＷ祭りと同日開催

ところ　くにびきメッセ　大展示場　松江市学園南1丁目2番1号　TEL:0852-24-1111

内　容　○体験をメインとした食育体験ワークショップ
　　○和食に関する講演会
　　講師…笠原将弘氏　「賛否両論」日本料理店　店主

参加費　無料

主　催　島根県食育・食の安全推進協議会事務局

島根県食育・食の安全推進協議会設立10周年記念！

お問い合せ先

島根県健康推進課健康増進グループ
電　話：0852-22-6131

宣言の状況

（平成27年7月末現在）

3,810件

消費者の方……3,057件
農業者の方……617件
企業・学校等……135件
その他…… 1件

●この情報誌は、「環境を守る農業宣言」をした生産者や消費者の方々及び関係機関に配布しています。
●ご意見、掲載希望、また配布停止を希望される方は、下記までご連絡ください。

発行・編集
島根県農林水産部農産園芸課（平成27年9月1日発行）

〒690-8501　松江市殿町１番地
TEL.0852-22-6704／FAX.0852-22-6036
E-mail　econousan@pref.shimane.g.jp
ＵＲＬ　URL: http://www.pref.shimane.lg.jp/nosan-engei/